

公共交通をかしこく使う 「モビリティ・マネジメント」

「モビリティ・マネジメント」

とは、一人ひとりが日々の生活における移動手段を見つめ直し、用件などに応じて、自家用車とバス、鉄道、タクシーなどの公共交通機関や自転車、徒歩等を適切に使い分けることで誰もが暮らしやすい社会にしていこうとする考え方です。



通勤、通学、お買い物など、 日々の移動手段は？

いつでもどこでも、荷物があっても自由に移動できる自家用車はとても便利です。

しかし、その一方で公共交通機関の利用者は減少(※1)し、バスや鉄道などの路線廃止や減便が進んでいます。

今後、高齢化社会の進展とともに、自家用車の運転に不安を感じる方が増え、公共交通の重要性は高まります。

将来に向け、地域の公共交通をどのように確保していくかをみんなで考えていく必要があります。

(※1) 平成27年度 三重県の乗合バス輸送人員2,886万人
(ピーク時(昭和39年度)の21.4%)

さまざまな交通手段を取り入れた 暮らしを考えよう

「今日のお出かけは近くの駅まで自家用車で、駅からは電車で移動」(パーク&ライド)や、「普段はマイカー通勤だけど、週に1回はバス通勤(※2)」など、自分のできることから始めてみませんか。

いつもより会話が弾むなど、新たな気づきや発見があるかもしれません。

(※2) 「みえエコ通勤デー」

マイカー通勤の方は、毎週水曜日にバス運賃が半額になります。
(要事前申込)

《公共交通には、多くのメリットがあります》

子どもたちが
社会のマナーを学ぶ
絶好の機会!



交通渋滞の
緩和にも
一役!



交通事故の防止と
安全安心な
まちづくり!



健康増進、
ダイエットにも効果大!



問い合わせ先 / 三重県地域連携部 交通政策課 ☎059・224・2805 FAX 059・224・2418 ✉kotsu@pref.mie.jp

— 私たちの暮らしを支える公共交通機関をみんなで利用しましょう —